



2022年11月9日

各位

会社名 アネスト岩田株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 深瀬 真一
(コード：6381 東証プライム市場)
問合せ先 経営企画部長 入部 貴義
(045-591-9344)

業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月10日に公表しました2023年3月期通期の業績予想、並びに配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年3月期通期連結累計期間業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|----------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|----------------|
| | (百万円) | (百万円) | (百万円) | (百万円) | (円) |
| 前回発表予想(A) | 44,000 | 4,900 | 5,650 | 3,580 | 87.67 |
| 今回修正予想(B) | 48,000 | 5,000 | 6,200 | 3,650 | 90.14 |
| 増減額(B-A) | 4,000 | 100 | 550 | 70 | |
| 増減率(%) | 9.1 | 2.0 | 9.7 | 2.0 | |
| (ご参考) 前期実績 (2022年3月期通期) | 42,337 | 4,780 | 5,572 | 3,541 | 86.32 |

(2) 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績動向につきましては、海外市場を中心に新型スプレーガンや特定市場向け圧縮機の売上が好調に推移いたしました。その結果、売上高は計画水準を超えて推移しております。一方で、営業利益につきましては、継続する原材料価格の高騰や主に海外における人件費の増加などの影響により当初想定を僅かに下回りました。しかしながら通期の業績動向につきましては、海外市場を主とした売上高の伸長に加え、原材料価格上昇に対応する日本での売価転嫁や海外子会社における販売管理費の統制、為替レートの見直しなどにより、売上高及び各利益指標は前回発表した予想を上回る見込みとなりました。

以上の理由により、2022年5月10日に発表いたしました業績予想につきましては、上記の通りに修正いたしました。

また、為替の状況を鑑み、第3四半期以降のレートを1米ドル133円30銭、1ユーロ138円27銭、1人民元19円78銭に変更いたします。

2. 剰余金の配当（中間配当）の修正について

(1) 剰余金の配当（中間配当）の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 (2022年5月10日公表) | 前第2四半期実績 (2022年3月期) |
|----------|------------|---------------------------|------------------------|
| 基準日 | 2022年9月30日 | 同左 | 2021年9月30日 |
| 1株当たり配当金 | 16円00銭 | 15円00銭 | 13円00銭 |
| 配当金総額 | 650百万円 | — | 536百万円 |
| 効力発生日 | 2022年12月6日 | — | 2021年12月6日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

(2) 修正の理由

当社グループは、株主の皆様に対する安定的な利益還元を努めることを重要な使命であると考え、収益力の強化に努め安定した配当をすることを基本方針としております。

上記方針に基づき、直近の業績動向などを含め総合的に勘案した結果、中間配当金は2022年5月10日に公表した配当予想の1株当たり15円00銭から1円増配の16円00銭と決議いたしました。これにより、年間配当金は、期末配当金16円00銭と合わせて1株当たり32円00銭を予定しております。

(注) 上記の業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上